



THE

いしづち



We Serve

ライオンズクラブ国際協会336-A・2R-4Z
西条石鎚ライオンズクラブ

NO.106

2011 5月号



「実報寺のセンダン」 — 西条市編「西条の巨樹」より —



国際会長・スローガン

We Serve(われわれは奉仕する)

テーマ「希望の光」



ガバナーズ・スローガン

「明るく、やさしく、心をこめて WE SERVE」

キーワード「初 心」



西条石鎚 LC 会長スローガン

「Working Together」



会長挨拶



会長 佐伯 雄二

去る3月11日に発生した、東北大震災は千年に一度とも言われる大地震と大津波で東日本の太平洋岸を中心に、数万人と推定される死者・行方不明者が被災し、現在も捜索活動が続いております。また、福島第一原子力発電所の事故と併せて10数万人の方が避難所で不便な生活を送られております。私共西条石鎚ライオンズクラブとしましても、微力ではありますが西条市の呼びかけに呼応して、相馬市へ米600キロを市民の有志の方々と協働して支援させていただきました。また、4月5日の献血実施に併せて、募金活動も行い広く市民の皆様から協力を頂くことができました。紙面を借りまして厚くお礼申し上げます。

募金につきましては、当クラブからの義援金と併せて『日本ライオンズ東日本大震災支援対策本部』を通じて、被災地の復興の支援に役立てて頂くことと致しました。

今回の震災は被害の甚大さから、今後も長期にわたって支援が必要になるものと思われますので、支援事業を継続させていただく所存でありますので、引き続きご協力を賜りたいと存じます。



『第10回ライオンズカップ少年サッカー大会での出来事』

青少年・LCIF・市民奉仕・児童奉仕委員長 明比 秀樹

平成23年3月21日、月曜日、午前6時50分、かなりの雨、西条市東予運動公園に向かう車中の携帯に中学校の担当教諭より着信。『雨ですね』『そうですね』『どうでしょう』『どうでしょう』『サブグラウンドは雨で使用不可になりました』『そうですか、メイングラウンドはどうですか』『大丈夫使えますがどうでしょう。延期は・・・』『出来ないでしょうね、メイングラウンドだけでやりましょう』『雨が激しくなったら、その時にまた考えますか』『そうしましょう』・・・今日はライオンズカップ決勝。その後雨脚は次第に弱くなり、終盤には少し日も差してきた。なのに、表彰式で、人生二度目の優勝校の名前を間違えるという大失態をしでかした。東予西中学校の皆さん、ゴメンナサイ。

最後になりましたが、出席頂いたメンバーの皆さん、有難うございました。



開会式



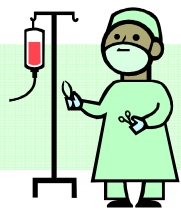
被災地で亡くなられた方がたに黙祷



ナイスキック！！



ここは一挙に



第2回 献血事業を実施して

環境・保健福祉委員長 鴻上 和義

今回は場所をフジグランの駐車場で実施しました。お天気に恵まれ、お世話役も終始笑顔で事に当たることができました。赤十字血液センターさんとの打ち合わせでは、震災の後なので例年の1.5倍ほどの受付をしているとの事でした。我々の努力不足なんでしょう、例年の10%アップでした(悲)。受付が58人、採血46人の成績でした。体重が50キロ未満の方と70才以上の方は献血できません。近く見直されるとは聞いていますが、12人の方が採血いただけませんでした。何年前に決めた基準かは知りませんが、70才が見えてきた私には不条理に思えます(笑)。

当日受付カウンターに委員長の独断で「義捐金募集」の箱を用意しました。ほとんどがライオンズのメンバーとはいえ、8,369円の義捐金が集まりました。皆さんあちらこちらで参加されているとは思いますが、ご協力ありがとうございました。



談笑



率先して、鴻上委員長



星川さん、久しぶりにお元気そうですね



血液不足を訴える



第 57 回地区年次大会に出席して

幹事 寺田 昌直

2011年4月10(日)に第57回地区年次大会が四国中央市にて開催されました。

前日の4月9日(土)は、記念ゴルフ大会が行われ、我がクラブからも自称シングルの8名のメンバーがエントリー致しましたが、皆さんそれなりの(公表出来る順位ではない!?)成績でございました。また来年は頑張りましょう。

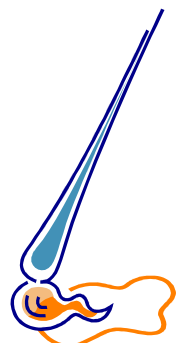


4月10日の大会には8名が参加致しました。8:00から選挙会で投票を行い、9:10より分科会に出席致しました。自分は第二分科会で石川和謙委員長と同じ分科会でした。その中の活動事例発表で西条LCのYE派遣生の塩出穂乃香さん(塩出 洽さんの甥の子供さん。洽さんからは想像もつかない美人さん)のイタリア報告があり写真や楽しいお話を聞かせて頂きました。それから10:30より代議員総会に移り議案審議や分科会報告等が行われました。そして12:00より私にとりまして本日のメインイベントであります昼食に入りましてお腹パンパンまで頂きました。感謝…。後は寝るだけかと思いましたが、午後からの大会式典も真面目に参加(多少早引き有り)して参りました。



帰りは参加者とお酒を囲みコミュニケーション。小松LCの事務局長も交え楽しいひと時でした。堅苦しい話もございますが楽しい時間も有りますので次年度は色々な方のご参加をお願い致します。

帰りは参加者とお酒を囲みコミュニケーション。小松LCの事務局長も交え楽しいひと時でした。堅苦しい話もございますが楽しい時間も有りますので次年度は色々な方のご参加をお願い致します。



2Rリーダーシップ研修会に参加して

計画・財務委員会 楠 富夫

4月2日(土)ホテルユニバースで開催のリーダーシップ研修会に参加してきました。講師の元地区ガバナー・地区名誉顧問 西原 透様(今治中央LC)の指導の下、一番初めに、自己紹介より始まり[私の尊敬する人]を含め3分間スピーチを行いました。

皆さんの尊敬する人で一番多かったのは、父親でした。皆さん、スピーチ慣れしているのか、素晴らしい自己紹介でした。私のスピーチは、・・・ご想像にお任せしますが、今年度は、ライオンズ例会等において色々経験をさせていただいたので、汗をかきながらもなんとかこなす事ができました。研修内容で参考になったのは、基本的なスピーチの仕方、話し方の要素、目の動きと視線、やってはいけないことなど、私にとっては大変勉強になりました。

最後にグループ研修として、参加者行動への対応策(例会等のスムーズな進行方法)の研修を行い懇親会の参加方法も最後まで学んで参りました。今後のライオンズ活動や仕事に生かして活きたいと思っております。ありがとうございました。





薬物乱用防止教育認定講師養成講座を受講して L. テーマー 千田 克三

4月23日(土) 13:00より17:00まで、松山市コミュニティーセンター大会議室にてライオンズクラブ国際協会336-A地区「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」が開催されました。後援は内閣府、厚生労働省、警察庁、文部科学省で、139名の受講者とオブザーバー、講師の10名で計149名参加しました。

我がクラブより丹富弘L、寺田昌直L、千田の3名が参加しました。

1R-RC/後藤新Lの開講の辞に始まり、336-A地区ガバナー/宇高昭造Lならびに1R環境保全・福祉委員長/森下達雄Lの挨拶のあと、基礎講座として15分のビデオ講座、「薬物乱用と身体への影響」のDVD講座を万本盛三医学博士の解説で受講しました。

その後専門講座「行政事情」と題して(薬物犯罪等の現況)(県の取り組みと課題)(薬物乱用防止教育の現状)を警察庁、県保健福祉部、県教育委員会の皆様の講義を受講しました。いろいろな所に「手を差し伸べる」ことに意義があり、また命の大切さと文明の中で人間らしさを培うことが大切であるということが印象的でした。

実践講座「ライオンズクラブ国際協会薬物乱用防止の実践活動」では、広島フェニックスLCの取り組んでいる(大学生による認定講師)を広めることをフォローしている活動の説明がありました。

いずれにしても、日本人の教え「ならぬことはならぬものです」ではないかと思い、心に刻んで受講してきました。



宇高 336-A 地区ガバナーのご挨拶



クラブを代表して丹地区委員と寺田幹事と千田テーマー(カメラ担当)



3 月度内部卓話

「誰もが乗れない飛行機の話」

会長 佐伯 雄二

政府専用機(正式呼称) ≪ニックネーム梅干しくん≫ 千歳基地 2010.8.8



【所属】 航空自衛隊航空支援集団
特別航空輸送隊(千歳基地)

自衛隊での正式名称
特別輸送機(英語表記 Japanese Air Force One/Two)
訓練中・任務外移動中 CYGNUS 01/02

【機体】 ボーイング(以下 B と略記)747-400 2機所有
内装 総理執務室・官房副長官室・事務室・会議室・
一般客室(ビジネスクラス・プレミアエコノミークラス)



【用途】 皇族・内閣総理大臣・これに準じる要人
専ら天皇・総理大臣が利用(総理利用の際は同行記者も搭乗)

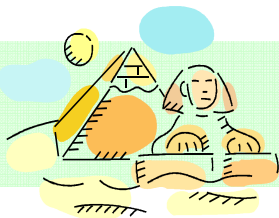
緊急時における在外邦人の救援(2011.2.23 ニューゼaland)
国際緊急救助活動
有事における自衛官の緊急輸送(イラク戦争)



【運用】 通常主務機と副務機が 30 分間隔で飛行
副務機の活用 2004 年 5 月 蓮池・地村両夫妻の子供 5 人を輸送
2009 年 4 月タイで開催の ASEAN 会議開催が暴動で中止になり政府関係職員を輸送

【導入の背景】

導入までは日本航空(当時は半官半民)を利用していたものの、海外の有事に際して、乗務員の安全体制の問題から労働組合が反対するほか、アメリカより対日貿易赤字の解消を求められたこともあり、1987 年に閣議決定により導入を決定し、当時無給油で日本からヨーロッパ・北アメリカに飛べる唯一の機種であったボーイング 747-400 を導入した。
(予算総額 360 億円)



4月度内部卓話

「オーパーツに因んで」

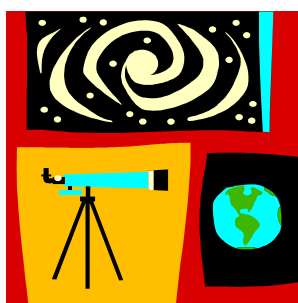
児童・YE・国際関係委員会 玉井 忠素

古代に科学技術が現代と同等かそれ以上に進んだ文明があったと思わせる遺物や遺跡がある。これらはオーパーツと呼ばれている。あつてはならない古代遺物ともいわれる。何故あつてはならないか。進化論を誤解し、生物は時代と共に高度化すると理解し、現代人が地球の歴史上最も知恵の優れた生き物であり古代人は下等なはずで古代に進んだ文明があったはずが無いとした考え方によるのだろう。この考え方は正しいのだろうか。



この半世紀「この科学の進んだこの時代に」とか「非科学的」とかの言葉でしばしば不思議な話や万人に認知出来ない事柄が否定されるのをよく耳にする。これは正しいのだろうか。

二十世紀以降の物理学の発展で自然観は十九世紀以前のそれとは大きく異なっている。



量子力学は物の状態は確率的にしか決まらず多くの状態の平均値しか法則に従わないと主張しディラックは相対論的量子論において反物質なるものを考え出し真空から物質と反物質が生まれ、また逆に物質と反物質が合わさり消えてなくなる事を見つけ出した。相対性理論では光速 3×10^{10} cm/秒より速く移動できる物はなく、お互いに運動する物の間には同時刻の概念は無く、動く物の時間は遅れ、長さは縮み、重さは重くなる事を見つけ、重力理論ではブラックホールが存在し、ビッグバンによりこの世が生まれ現在約 150 億歳であるとされている。最近の宇宙論では、真空のはずの宇宙は得体の知れない

物質(ダークマター)で満たされているという。最近の素粒子研究では物質はクォークやメソンの集まりでこれらを繋ぎ留める力は4種類(重力子、光子、ウィークボソン、グルーオン)であると言う。これらの力を統一的に説明しようとする最新の理論のM理論ではこの世は 12 次元であり時空の 4 次元以外は8次元(パラメータ)の限られた空間(値)に閉じ込められていると言う。この世の物質法則に従う肉体を持つ生きた人間は覗くことは出来ない世界が無限にあるかもしれない。肉体を離れた魂はこの別世界に本の一つの頁から他の頁に移るが如くに移るのだろうか。現代科学はこの世は一般の人々の常識とは異なる不思議な世界で(人に)見る事の出来る事、知りえることには限界があることを主張している。

現代人が便利だと思っている多くの物(テレビ、携帯電話、コンピューター、LED、原子力、自動機械、etc.)はこの人知の限界を主張する新しい理論が生み出した産物であるが、多くの人はいくつかを古典的科学的成果であると誤解し逆に古典的科学的思想である科学で何でも解る、出来るとの考えをより強く信じるに至っているのは皮肉である。



科学がそれまでの理論で説明できない事象に対してそれを説明出来る異説を唱えることで発展してきた。小林・益川両教授は、この世が物質のみで出来ているのは物質と反物質が対等でない(CPの対称性の破れ)ことに拠ると数十年前、定説に反して主張しその後認められて最近ノーベル賞を受賞し、スーパーカミオカンデの小柴教授も陽子崩壊を観測しようとする過程でニュートリノの質量測定に成功してノーベル賞を受賞した。



ところが一般社会では常識的でない主張や不可思議な自称は「非科学的」とか「この科学の進んだ時代に・・・」とか言って否定する。オーパーツもその類である。オーパーツ等と特別なものを持ち出さなくても、この世にはこの日本においても昔の人々の叡智を示す遺物、遺跡、は沢山ある。考えようによっては古代の叡智は現代人が優れた物として利用している化石燃料やウランやレアアースのごとき物の利用はやがて地球を破壊し死の星にすることも知っていてこれらを排除した制御可能で再生可能な技術のみを伝え残したのかもしれない。科学万能思想に拘泥せず古の智慧、眼に見えないものの力とその聡、兆し、自然の力とその聡、兆しに対する感受性を取り戻しこれらに素直に反応し、より良い人生を送ることを提案したい。

科学万能の考えに基づく安全理論(フェールセーフ)の齎した愚かな失敗による悲劇(原発事故)とその後の専門家といわれる人たちのいいかげんさを目の当たりにし益々その意を強くしている。

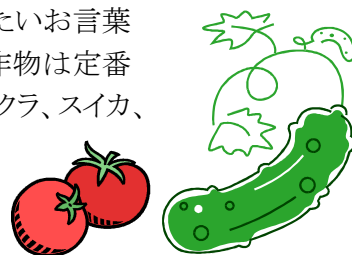


五役雑感

幹事 寺田 昌直

ライオンズについて書こうかと思いましたが題名・内容自由と言うことなので今していることを書きます。

最近家庭内菜園にはまっています。建設関連の仕事も少ないし、たまに有っても単価が安いし、やればやる程赤字になるし(ボヤキ)…。仕事は適度にやるのが一番。てな訳で心の拠り所としてまた自給自足の生活として野菜作りにせつせと励んでいます。何年か前からブームにはなってはいましたが、まさか自分がはまるとは思いませんでした。近くに大型ホームセンターが出来、苗や肥料、材料等を仕入れに週3回はせつせと通っています。もともと自分たちは兼業農家であったので畑や水田は少し有るので場所には困りません。作り始めて分かったことは野菜は米より難しいと言う事です。米はある程度大雑把にしても収穫できますが、野菜は手間暇掛けないと出来ません。朝起きて歯磨きしながら畑を周り、夕方仕事を終え畑を見、生育状態を見るのが日課になっています。休みの日は朝から晩まで野良仕事に励んでいます。父(92歳)に言わせると「おまえは56才になってもまだ百姓1年生だから今からじゃ～」と。それと「生き物には植える時期が有るんじゃ 仕事が暇になったから植えよ では駄目なんじゃ～。早くても遅くても駄目なんじゃ～。おっしゃる通りでございます。また嫁には「そんなにお金つこうてどうすん。買う方が安いがね 他にやってもらいたいこといっぱいあるのに」また息子からは「チョットだけ作って様子を見りゃーええのにそんなに作ってどうすんねん。」と家族からは大変ありがたいお言葉をいただいております。それにもめげず頑張って作って見せます。なお作物は定番のキュウリにトマト、ナス、キャベツ、いちご、ピーマン、しし唐、パプリカ、オクラ、スイカ、メロン、まくわ瓜、細ネギ、白ネギ、大根、みょうが、かぼちゃ、じゃがいも、しょうが、たまねぎ、さつまいも、すもも 等となっております。出来た時は皆様ドネーションで買って下さいね。





委員会雑感

～アクティビティの経過と想～ 児童・YE・国際関係委員長 藤本 等

平成 22 年 9 月 7 日、「ヨーグルトだけじゃないブルガリア」というタイトルで、講師に異文化理解教師などを勤めブルガリアと日本の文化交流や国際協力など幅広く活動されているマルコバ・カテナ氏をお迎えし、ブルガリアについて“ヨーグルトの国”というイメージがありますが、実際はローズの生産が盛んであり農業国であることや、朗らかな人間性であることなどを自らの体験をふまえ、楽しく講演されました。また、講演後の食事では日本の「寿司」をととても美味しいと喜ばれ、「だんじり」の展示を見学されたり「鉄道歴史パークin SAIJO」に行かれるなど、西条の文化に触れられ絶賛されていました。

平成 22 年 11 月 5 日、ありがとうはがきメッセージ表彰式があり、神拝小学校にて表彰式、優秀作品 4 人の副賞贈呈が行なわれました。

平成 22 年 11 月 12 日、盲導犬啓発教室が行なわれ、神拝小学校と西条小学校に盲導犬訓練所の中村氏とビスケ(盲導犬)とが訪問、盲導犬についての講義を行ないました。

平成 22 年 11 月 13 日、西条市産業祭が盛大に開催されました。その中で、西条石鎚ライオンズクラブは盲導犬育成支援事業を行い、多くの方が訪れました。しかし残念ながら、興味を持ち、寄ってくださった方はまだまだ少数ではなかったと感じました。私としましては、次回支援事業を行なう際にはグラウンドのもっと真ん中や入口付近で、もっと多くの方々へ呼びかけの出来る活動を展開していきたいものです。

今年は景気低迷に加え、東日本大地震が発生し、“がんばろう日本”をスローガンに一層地域社会や市民全体が日本を支える“力”とならなくてはいけない年となりました。西条石鎚ライオンズクラブにおきましても“今私たちが出来ること”を見つめ、啓発活動により一層努めていける年にしていきたいものです。



地区役員活動報告

336-A 地区 青少年・LCIF・市民奉仕・児童奉仕委員長 石川 和謙

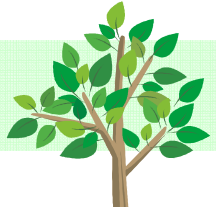
4 月 10 日第 57 回年次大会を無事終え少しホットしています。後は次年度への引継ぎ作業の段階となりました。

以下は、年次大会において発表並びに報告の内容を纏めてみました。

ガバナーの今期の運営基本方針に基いて事業を実施した。先ず、国際平和ポスターについては、336-A 地区内で参加したクラブは 104、クラブへの受付応募数は 5448 枚と前年を 662 枚の増でした。キャビネットへの応募は 246 枚でその中から 15 枚の優秀作品を選考した、再度その中から最優秀作品 1 枚を選び複合地区の選考会へ、336-複合地区審査結果はB地区の倉吉市の小学生の作品が選ばれ国際大会へ、先の優秀作品 15 枚は、年次大会において韓国 354-D 地区(姉妹提携)の作品と同様に会場で展示された。

10 月 2 日、LCIF 財団から講師を招きセミナーを開催、地区内外クラブから 270 名の受講者が参加、献金、交付金の申請、運用、など会員の理解を高めた。青少年健全育成について、7R3Z 南国ライオンズクラブが主催で今期取り組んだ少年サッカー大会、地域の人にライオンズクラブの存在価値と心の絆を高めることが出来た。子供たちの健やかな成長を願い同事業の継続を誓う内容発表。





未曾有の東日本大震災発生からはや2ヶ月を過ぎ、まだ十分な仮設住宅も準備されず、また、原発事故の終息も見えない状況ですが、被災された方々にはまず以って衷心よりお見舞い申し上げます。

さて、今回の震災により日本は原発事故という大きな余分といえる重荷を背負いました。東京電力の事故発生に関する当初の見解の中で、今回の事故は「想定外」の大地震とそれに伴う津波の影響で発生したもので自分たちの責任でないのではないかと、言葉がちらほら見え隠れしていたことは残念でなりません。

物作りでは、必ず強度や安全性を保つためある安全基準に従って行われていますが、「想定」を超える事象は必ず起こるものでそれにより事故が発生し、それを教訓として基準が見直されさらに安全な物作りができるようになります。その影響度で判断するわけではありませんが、原発事故は絶対にあってはならないものです。

西条での平成16年の台風豪雨災害でも経験しましたが、壊れそうに無いと思われた1mを超えるコンクリート擁壁が土砂崩れの直撃でいとも簡単に折れ、20m幅の道路が谷へ崩落することを目の当たりにして、本当に「自然には想定外はない」ことを実感しました。

もし、「想定外」のことが起こったとしても、最悪の事態は免れるにはどうしておけばよいかを二重三重に常々考えておく必要があると思います。

杞憂ですが、黒瀬ダムの直下にある中央構造線が東南海地震によって大きく動き黒瀬ダムが決壊(?)ということも考える今日この頃です。



... 表紙紹介 ...

西条市を古来から見守って来ております巨樹を紹介いたします。興味ある方は一度尋ねてみてはいかがでしょうか。

実報寺のセンダン

所在地	実報寺
樹種	センダン
幹周り	640cm
調査日	2007年7月28日



故事来歴・豆情報

センダンは幼壮令期は生育がよい樹種であるが、センダンとしては巨樹である。葉は大型の羽状複葉で、初夏に淡紫色の小さな花を多数つける。市内では、吉岡小学校や丹原小学校でもセンダンの巨樹が見られる。

調査員の感想

周越農道を今治方面へ向かって行くと、大きく枝葉を広げたセンダンの木が右手に見える。6mを超える幹周からは、何百年もの間、この地で人々の往来を見てきたであろうロマンに思わず立ち止まる。 調査員：伊藤

— 西条市編「西条市の巨樹」より —



◇◇ 編集後記 ◇◇

これでやっと今年度の最終回を発行し、5月の清々しい風の中で安堵した気持ちになったところです。

期初には当クラブが更に発展するべく広報誌を充実させようと考えておりましたが、期中で委員会メンバーの減少もあり十分なことはできませんでした。しかし、五役をはじめ各委員会の絶大なご協力の下、6回の広報誌を発行できましたこと心より感謝いたします。



発行所 西条石鎚ライオンズクラブ

事務局 〒793-0027西条市朔日市779-8 西条商工会館3F

TEL 0897-55-0246 FAX 0897-55-2230

E-mail club2@ishizuchi.jp

<http://www.ishizuchi.jp>

発行者 会長 佐伯雄二

編集 広報委員会 佐藤正輝・一色輝雄・塩出治・篠井誠二郎・高橋由則

例会日 毎月第1・第3火曜日12:30~13:30

例会場 西条国際ホテル

